

わんサポミーティング議事録 [平成21年11月]

より快適なドッグランの実現のため

ぜひ「わんサポミーティング」に参加してください

会員はどなたでも参加は自由です

今回は12月6日(日) 午前10時～午前11時半

冬季の閉場時間は日没時—丹沢山塊に日が沈む時です。真っ暗のなかでの閉場作業を避けるため
ですので、ご協力ください。曇りの日は、鍵閉め担当者の判断で適宜に閉場します。

1 開催日時・場所・出席者数

日時：平成21年11月1日(日) 10:00～12:00 場所：公園研修室 出席者：22名

2 鍵当番・登録説明会のボランティアの決定

12月中旬までの鍵の開・閉担当及び、登録説明会担当のボランティアを割り振りました。(鍵当番担当者については、管理棟の掲示板又はHPで確認して下さい)

鍵当番を担当する会員が少なく、一部の会員が、毎月、複数回担当してやりくりしています。現状を打開するため、最初の受付当番が鍵開け(開場)を、最後の受付当番が鍵閉め(閉場)をそれぞれ兼務する方向で、検討中です。結論を得るまでの間、鍵の開・閉当番経験者が開場日の最初、又は最後の受付当番に入る場合は、それぞれの鍵当番を兼務することとします。

なお、受付当番については、ランの閉場日に、HPから登録できますので、ご活用下さい。

3 相模原公園 09 オータムフェア参加結果について

(1) 仮設ミニドッグラン

天候に恵まれたこともあり2日間の利用者は、304名(犬324頭)でした。遠くは千葉、埼玉、群馬にお住まいの方の利用もありました。ドッグランの入退場に際しては、会員が誘導しましたが、犬の脱走が数件発生しました。次回開催時には、二重扉にすべしとの提案がありました。

(2) わんわん運動会及びわんわん大行進

運動会は10日の午後の1時間、仮設ドッグラン内で開催しました。「シッポふりふりコンテスト」、「ふせ・おすわりコンテスト」には約30頭が参加、「だるまさんがころんだ」は約25人35頭が楽しみました。また、愛犬家に対するマナー啓発と相模原公園ドッグランの広報を目的に10日、11日の両日、愛犬にお揃いのバンダナを着け、公園内を行進しました。参加頭数は10日が約20頭、11日は仮設ドッグランを利用していた一般の方にも声をかけ約25頭が参加しました。

(3) 犬のしつけ講座

11日の午前11時から約1時間、日本家庭犬しつけ訓練協会等の公認訓練士 森田誠氏による講演を

開催しました。遠くは長野、静岡、群馬、埼玉、千葉からの参加がありました。会場の制約から定員を40名程度に設定していましたが、想定外の事情から受講者は91名にのぼり、受付事務を担当した会員に大きな負担をかけ申し訳ありませんでした。なお、受講者には、お一人500円以上の寄付金をお願いしたところ、総額50,000円が集まりました。

(4) フリーマーケット

会員等が無償で提供した犬用グッズを10日、11日の両日フリーマーケットで販売しました。詳細は以下のとおりです。

商品数：253点 売り上げ商品数：194点 総売り上げ額：58,310円

[10月10日(土)：105点販売 10月11日(日)：89点販売]

(5) 愛犬の写真展

写真展に関して以下のような意見が出されました。写真展は必要ないという意見は出ませんでしたので、機会をみて「写真展を盛り上げるには、どうすれば良いか」について意見交換したいと考えます。

- ・写真募集の呼び掛けに対する反応はそれなりにあった
- ・会員は写真展をあまり見ていない
- ・フリマの“ついで”に写真展を見ている人が多い
- ・犬の写真コンテストにした方が良い
- ・犬の写真の撮り方講座の開催
- ・展示の方法に更なる工夫が必要

(6) 盲導犬協会に対する募金

今回のイベントで10,550円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

(7) 会員に対するアンケート調査結果概況報告

アンケートへのご協力ありがとうございました。もう暫らく調査を継続しますが、オータムフェアへの参加に関しては、肯定的な意見が多数を占めました。ドッグランの運営に関しては、「自分の事として考えていない」会員が多いようです。今後はミーティングへの参加やイベントに協力してくれる会員を増やすためには、どうすれば良いかを皆で考えていく必要があります。

(8) 上記の(1)～(6)の概要報告書を相模原公園に提出しました。[10月15日付]

4 寄付金及びフリーマーケットの売上金の取り扱いについて

しつけ講座の寄付金については、前回のミーティングで決めたとおり20%を盲導犬協会への募金に充当します。残りの寄付金は、盲導犬のデモンストレーションを招聘するなど、今後、相模わんサポクラブが企画するイベント実施に使用します。

また、フリーマーケットの売り上げからも、盲導犬協会の募金に協力したいとの意見が出されました。金額については前回のリニューアルイベントの際に、フリマの売り上げから10%を寄付にまわしたことを参考に、今回も同率を寄付することで合意を得ました。

5 利用者が極めて少ない時間帯のDRの閉場について

ランの開場日の12時から14時までの時間帯は受付当番が埋まりにくいこと及び、ランの利用者が非常に少ないことをうけ、一部の会員から、この時間帯にランを閉場したらどうかという提案がありました。これについて、以下のような意見が交わされましたが、今後も継続して検討することになりました。

- ・少人数でも、この時間帯に利用している人がいる
- ・冬季はこの時間に利用したい
- ・ルールが増えるデメリットもあるが、会員制度を2種類にして、当番がいなくても利用できるメンバーを作ってはどうか
- ・フリスビー（ディスク）などを使用できる時間にする
- ・当番が当日の直前まで、埋まらないことが多い
- ・当番を行いながら、ランを利用できるようにできないか

6 「鍵当番」のルール変更について

ランの開場・閉場を特定の会員が行っている現行の鍵当番制を、受付当番がランの開・閉当番を兼務できるようにルールを変更するに際して必要となる「ドッグランの開場及び閉場に関するマニュアル(試行案)」の検討が議題にありました。これについては、時間切れのため次回のミーティングで検討することとなりました。

7 その他

パルス藤田理事長より、以下のような話がありました。

あおばDRでは今年度から、会員資格を毎年、更新(更新制)することとなり、約1,200名いた会員のうち更新に応じた会員は、120名でした。あおばDRでは受付当番が非常に少なく、このままの状態が続けば来年以降、DR閉場の恐れもあります。なお、あおばDRでは、一年間の利用回数の上位10名を運営委員として選出しています。パルスのDR運営は、“会員自身が行う”ことで成立しているという、DR運営の基本をもう一度再確認していただければと思います。

なお、次のような一問一答がありました。

- 壊れたおもちゃをDRにおいていく人がいる。この対応は？
→ 落ち葉とは一緒にせず、ゴミはゴミで分けておいてください。定期的なゴミの回収を公園にお願いしてあります。
- 受付当番の引継ぎの時間(15分)が長いのでは？
→ 引継ぎに時間がかかれば、15分より短くしても良い。
- ある政治家が、自分がこのDRを作ったと言っているようですが？
→ 議会で何らかの形で質問をされたのかもしれませんが、そのような事実はありません。開園当初からこのドッグランを運営したワンサポメンバーが土木事務所や公園管理者と一緒に作ってきました。政治家との接触は7月に行われた「花でなごんでエコアッププロジェクト」で松沢県知事と意見交換会をしたときのみです。

以上

次回のミーティングは 平成21年12月6日(日)

午前10時～午前11時半

より快適なドッグランの実現のため、ぜひご参加ください